【代表質問】(令和6年12月定例会市議会)

質問 順序	会派 質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
1	鴻治会 甲斐 尊	1. 水田農業について	<p>高齢化等により本市農業、とりわけ水田農業の存続が危ぶまれる状況にある。 水田農業の持つ多面的機能(洪水調整、文化の伝承、地域コミュニティの維持等)を鑑みた場合、水田農業の再興が市勢再興の原点でもあると考える。 また、将来の食料危機に備える上においても、守るべき水田を次代に引き継ぐ責務があると考えます。</p> <p>(1) 地域計画策定過程から見えてきた課題等も踏まえ、水田農業をとりまく課題等について市長の認識を伺う。</p>		
		2. 都市計画における道路網のあり方について	<p>8月の台風災害に伴う高速道路(臼杵IC・津久見IC間)の通行止めにより、市内において交通渋滞が発生し、凶らずも市内道路網の脆弱性が浮かびあがったと考える。 東九州自動車道、中九州横断道路等広域道路網の整備が進む中、市内道路網の整備についてスピード感を持って取り組むことが本市経済の発展に不可欠であると考えます。</p> <p>(1) 市民生活の利便性や安全な環境の確保及び地域振興に資する道路網のあり方及び道路網整備の重要性について、市長の認識を伺う。</p>		
2	開かれた議会をつくる会 奥田富美子	1. 公文書管理条例について	<p>(1) 旧野津高校跡地事業の決定に至る過程においても公文書の作成に不備があったことなどから、令和5年臼杵市議会9月定例会で公文書管理条例の制定の必要性を求めました。その際、公文書管理条例の制定には「公文書を保管する場所」・「文書のデータ化」・「認証アーキビストの確保」などの課題があるとの答弁がなされました。 また、市長は答弁の中でもその必要性についての認識を示されました。 「公文書管理条例」は早期実現が求められるところですが、課題克服の取り組み等、条例制定に向けた進捗状況をお尋ねします。</p>		
		2. 子どもたちが育つ環境の充実に向けて	<p>(1) 教職員の欠員の現状と対策について</p> <p>① 全国的に教員不足が課題になっています。臼杵市も欠員があるように聞いています。現状はどうなっていますか。</p> <p>② 大分県教育委員会は教員の欠員状況から、来年度の大分県教職員長期派遣研修2件の募集を停止しましたが、臼杵市独自の研修等の在り方も見直しの時期にきているのではないのでしょうか。お考えをお示してください。</p> <p>(2) スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置について</p> <p>現在は教育委員会から必要に応じてSSWが派遣されていますが、学校現場に常時配置する「配置型」の方が学校や子ども達の様子が把握しやすいと考えられます。現在の「派遣型」から「配置型」へ変更することは考えられませんか。</p> <p>(3) 臼杵市教育支援センター「きずな」の充実について</p> <p>① 「きずな」では他機関を利用する市民と同じ出入口を使用しています。「きずな」に通う児童、生徒の特性を考えると、専用の出入口を設置する必要があると思われます。現在非常口となっている階段をきずなの専用出入口にすることはできませんか。</p> <p>② 施設内のトイレが和式のみなので洋式に変更すること。災害時などの情報収集のためのテレビ設置。 以上の2点が必要と思われます。今後の計画はどうなっていますか。</p> <p>③ 児童生徒保護者の相談対応の為にカウンセラーの配置も求められます。配置の予定についてお尋ねします。</p> <p>(4) 児童クラブについて</p> <p>コロナ感染拡大対策の臨時休校の際、児童クラブの役割が特に注目されました。指導員に対して特別手当が支給されるなど条件の改善がなされました。運営状況はクラブによって異なりますが、働く保護者が安心して子どもを託せる児童クラブの充実が求められます。 委託料の見直しなど今後の計画についてお尋ねします。</p> <p>(5) 放課後等デイサービスについて</p> <p>支援が必要な子ども達が放課後安心して過ごせる「放課後等デイサービス」の充実が求められます。市浜地区に設置された施設もすでに定員に達しており、新たな施設が求められるところです。現状と今後の展開についてお尋ねします。</p>		

【代表質問】(令和6年12月定例会市議会)

質問 順序	会 派 質 問 者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
3	創政会 大塚 州章	1. 白杵磨崖仏国宝指定 30周年について 2. 環境美化政策について	(1) 白杵磨崖仏が国宝に指定された経緯 (2) 過去の調査等からみる歴史的価値について (3) 国宝指定30周年を本市の観光振興にどのように活かしていくのか、お伺いします。 (1) 白杵市内における一般及び事業者の収集される以外の海岸又は道路その他の投棄・漂着されたゴミについて、現在どのように対処されていますか (2) 投棄・漂着ゴミの対策に、新しいゴミ拾いの企画が催され、(仮称)スポーツゴミ拾い選手権として行われました。この企画を、白杵市はどのように関わり、実現となりましたか、その経緯とこのような取り組みに対する評価についてお伺いします。		
4	みらい白杵 梅田 徳男	1. 市長16年間の総括と 今後の課題等について	<p>明年1月、市長の任期が満了となるが、先般、中野市長は「今後の市政は、若い世代に担っていただきたい。」との考えを示され、続投の意思のないことを表明された。 この16年間の中野市政についてお伺いしたい。</p> <p>(1) 市民への公約として掲げ取り組んでこられた諸施策について、その成果等を総括していただきたい。 (2) 当面、これまで以上に厳しく難しい環境が待ち受けていると考えるが、これからの白杵市が抱える諸課題とそれらの諸課題に対する対応、或いは、解決策に関して期待する取組み等があればお伺いしたい。</p>		
5	そらいろ白杵 平川 幸司	1. 白杵市におけるごみ処 理体制等について	(1) 環境センターの整備状況について ① 経緯及び現在までの整備状況、今後のスケジュールについて ② 財政負担(事業費総額、負担額の決定方法、負担割合等)について ③ 整備による変更点(処理するごみの種類、処理方法、分別方法、収集方法等)及び市民への周知について ④ 白杵市清掃センターの今後について		